



泉だより 第391号

平成 27 年 1 月 8 日発行

西東京市立泉小学校

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-izumi/>

明けましておめでとうございます。泉小、節目の年、よろしくお願い致します。

校長 幸内 悦夫

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。まず、昨年末に私が感動したことを三つお伝えします。

一つは、子供たちのあいさつです。2学期の終業式に、感謝の気持ちを込めて年末に「良いお年をお迎えください。」とあいさつしましょうと話しましたが、この話をする前に5年生が専科の授業の最後に「良いお年をお迎えください。」とあいさつしたそうです。子供たち自身で考え、全員で声を合わせて言っていたということで、専科の先生も感動していました。場に合ったあいさつができる子たちに育って嬉しいです。

二つ目は、子供たちの頑張りです。12月28日に市内の子供たちが参加し何か月も練習を重ねたミュージカルがこもれびホールで上演されました。本校の学習発表会で指導を受けた権藤様ご夫妻が指導されているものでした。本校の6年生の女子2名が出演していました。まるでプロのような演技、歌、ダンスに感動しました。やはり、地道な努力は裏切らないと実感しました。一人一人の子供たちが学校以外の場面でも活躍してくれて嬉しいです。

三つ目は、校区清掃です。年輪クラブの方にお手伝いいただき日頃使っている通学路を感謝の気持ちで清掃しました。泉小学校最後の校区清掃でした。新年を迎えるにあたって短時間でしたが年輪クラブの方々にリードしていただきとてもきれいになりました。年輪クラブの皆様には、夏休みのラジオ体操、夏祭り、七輪体験、登下校や日常の見守り、そして校区清掃でお世話になっております。また、以前にはもちつき大会でもお世話になったそうです。とても寒くて風の強い中たくさんの皆さんにお手伝いいただきました。感動とともに心から感謝申し上げます。

さて、いよいよ泉小学校最後の3か月となりました。統合協議会も終了し、総合協議会だよりでご覧いただいたように統合に向けての提言がまとめられました。泉小学校としては、泉だよりの前号でお知らせしましたように、閉校式と、閉校集会を計画しております。ご協力とご参加の程よろしくお願い致します。

また、泉小学校の大切な歴史の保存は、住吉小学校にメモリアルルームを設置し、歴史を振り返ることができるもの、記録等を展示する方向で準備を進めております。

この他にも、今まで泉小を支えていただいた地域の方への感謝と、地域や卒業生に閉校をお知らせするために学校として横断幕を作成しておりました。教育委員会との協議により、2月に入ってから歩道橋下と正門横の金網に設置します。実は、地域の方からは、閉校をもっと早く知りたかった、まだ、ご存知ない方もいらっしゃる等の声も伺っております。ご近所に泉小学校と関係のある方がいらっしゃいましたらお声かけいただけるとありがたいです。

子供たちが泉小学校で学び、過ごせる時間も3学期の始業式を含め、5・6年生は、54日、1年生から4年生は、53日となりました。一日一日が充実した日々となるよう学校として全力を尽くします。ご理解、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

泉だよりから、歴史を振り返る 校章の歴史

校章作成の依頼を受けた図工専科でいらした三好先生が、まず考えられたのは、泉ということで、水の流れを表すものでした。以前の泉だよりのタイトルデザインとして使われていたそうです。

